

消費税増税に苦しむ
市民生活を支援し、
地域の消費を喚起する

商店、市民
のみなさんへ
お知らせ

20%プレミアム付き 商品券発行へ

2015年
秋から

1万円の商品券で1万2千円分の買い物ができる「プレミアム付き商品券」が今年秋、全市域で実施されることになりました。消費税増税や円安による物価上昇などに苦しむ住民生活と地域経済支援の財源として政府補正予算(交付金)を活用するもので、川崎市議会では「市民に喜ばれ、地域での消費喚起に抜群の経済効果がある」として日本共産党が一貫して求めてきました。



商店街や個人商店で積極的に活用され 地域経済の活性化に役立つシステムに

具体化にむけた市長への申し入れ(2/13)や3月議会での質疑で、日本共産党は、商品券の使用が大型店だけに流れないよう、商店街の小売店や個人店舗で積極的に活用され、文字通り地域経済の振興に役立つものになるよう具体策を提案。

商品券で購入できる商品・サービスを物販だけでなく各種サービスに広げ、小規模・個人商店などが気軽に取扱店になれるよう、取扱店の登録や商品の種類などに特段の配慮

を行ない、多くの店で使える商品券システムにすること、換金窓口を市内の幅広い金融機関に設け、換金にかかる手数料は取扱店に求めないことなどを求めました。

交付金の目的は住民の生活支援でもあることから、多子世帯への支援や、低所得者向け生活支援として、購入割引券や商品券の配布なども提案。緊急経済対策として国が可能と認める「住宅リフォーム助成」の創設なども求めました。

日本共産党は市議会で
くり返し実施を求め、
市長に具体化申し入れ

消費税10%への増税 キツパリ中止を



暮らしと営業を破壊する消費税大增税。2017年4月からの消費税10%への再増税は許せません。3党合意で消費税増税を決めた「増税3兄弟」自民・公明・民主、税率11%を主張する維新の党に川崎からノーの審判をくだし、「消費税に頼らない別の道」を提案し、「10%への増税中止」をキツパリ主張する日本共産党とともに、再増税をストップさせましょう。

日本共産党川崎市委員会
川崎市川崎区砂子2-8-1-401
電話044-211-3731

2015年3月号外

日本共産党の見解を紹介します。

明るい川崎